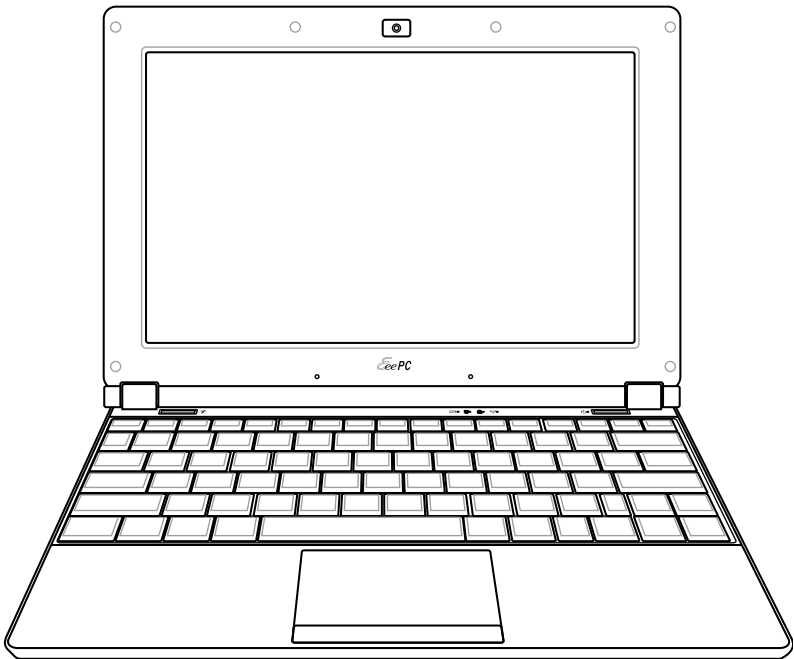


# Eee PC

## ユーザーマニュアル

### Windows® XP Edition Eee PC 1002HA/S101H



# もくじ

もくじ .....	ii
本マニュアルについて .....	iv
本マニュアルの表記について .....	iv
安全上の注意 .....	v

## 1. 各部の名称と説明

上面 .....	1-2
底面 .....	1-5
右側 .....	1-7
左側 .....	1-8
背面 .....	1-8
キーボードを使用する .....	1-10
ホットキー .....	1-10
タッチパッドを使用する .....	1-12
指2本での操作 .....	1-12

## 2. 使用の手引き

電源をONにする .....	2-2
初めて起動する .....	2-3
デスクトップ .....	2-5
ASUS EeePC Tray ユーティリティ .....	2-6
デバイスをON/OFFにする .....	2-6
ディスプレイの解像度を調節する .....	2-7
ネットワーク接続 .....	2-8
無線ネットワーク接続を構築する .....	2-8
ローカルエリアネットワーク .....	2-9
Web ページを閲覧する .....	2-12

## 3. Eee PC を使用する

ASUS Update .....	3-2
インターネット経由でBIOSを更新する .....	3-2
BIOSファイルからBIOSを更新する .....	3-3
Bluetooth 接続 .....	3-4
Super Hybrid Engine .....	3-6
Super Hybrid Engine モード .....	3-6
Eee Storage .....	3-7

## 4. システムリカバリー

サポートDVD情報 .....	4-2
サポートDVDを実行する .....	4-2
ドライバメニュー .....	4-3
ユーティリティメニュー .....	4-3
連絡先メニュー .....	4-3
その他の情報 .....	4-3
システムリカバリー .....	4-4
サポートDVDを使用する .....	4-4
リカバリーパーティションを使用する .....	4-5
Boot Booster .....	4-6
Norton Internet Security 60日体験版 .....	4-7

## 付録

Declarations and Safety Statements .....	A-2
Copyright について .....	A-12
責任制限 .....	A-13
サービスとサポート .....	A-13

# 本マニュアルについて

本書は、Eee PC のユーザーマニュアルです。本書では Eee PC の構成部品の説明やその使い方について説明します。本書は以下の章から構成されています。

## 1. 各部の名称と説明

本機の構成部品についての説明です。

## 2. 使用の手引き

Eee PC を最初にお使いになる時に必要な情報です。

## 3. Eee PC を使用する

Eee PC の各ユーティリティの使い方です。

## 4. サポート DVD とシステムリカバリー

サポート DVD とシステムリカバリーに関する情報です。

## 付録

安全上の注意について記載しています。



実際に付属しているアプリケーションは、モデルと販売する国や地域によって異なります。なお、本書の記載内容には万全を期していますが、本書に記載の図や写真と本機の実際の外観が一致しないことがあります。ご了承ください。

# 本マニュアルの表記について

注意事項等は重要性によって以下のように区別されています。



**警告:** 本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するための情報です。



**重要:** 本体の破損、データの消失および人体への障害を防止するために必ず行わなければならない事項です。



**ヒント:** 作業の参考になるヒントです。



**注:** 作業を完了するために必要な追加情報です。

## 安全上の注意

Eee PC を末長くお使いいただくために以下の注意事項を守ってください。本マニュアルに記載されていない事項については、技術者等にご相談ください。損傷のある電源コードや周辺機器を使用しないでください。本体のお手入れに、シンナー・ベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。



Eee PC のお手入れの際は、電源を切りAC電源アダプタとバッテリーパックを取り外してください。清潔なスポンジまたは柔らかい布に研磨材の含まれていない洗剤を温水で薄めたものを数滴含ませ、汚れを拭き取ってください。最後に乾いた布を使って余分な水分を完全に取り除いてください。



**禁止：**平らでない、不安定な場所に置かないでください。筐体を破損した場合には、代理店にご連絡ください。



**禁止：**上に物を置いたり落したりしないでください。内部に異物が入らないようにしてください。



**禁止：**ホコリや汚れの多い環境下に置かないでください。ガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。



**禁止：**強い磁気を近づけないでください。



**禁止：**ディスプレイに触れないでください。また、ディスプレイパネルを傷つける、本体内部に入る可能性のある物とは一緒に保管しないでください。



**禁止：**液体・雨・湿気を避けてください。雷の発生時はモデムを使用しないでください。



**禁止：**本機の使用中は、底面が熱くなります。ひざの上など人体に長時間接触させて使用すると火傷を負う恐れがあります。



**バッテリーの管理：**火中に投じないでください。回路をショートさせないでください。分解しないでください。



**安全な操作温度：**本機は5℃～35℃の周辺温度でご使用ください。



**入力定格：**本機の底部に記載があります。本機の入力定格に対応している電源アダプタをご使用ください。



**禁止：**電源がONの状態で本機を持ち運んだり、キャリーバッグに入れたり、カバーをしたりしないでください。通気が悪くなり故障の原因となります。



**バッテリー：**バッテリーは製造元が指定する物をご使用ください。それ以外の物を使用した場合、爆発や本機の故障の原因となります。



**禁止：**本機は水銀ボタン電池を含む電気機器です。一般ゴミとして廃棄しないでください。本機はリサイクル可能な設計がされています。廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



バッテリーは一般ゴミとして廃棄しないでください。廃棄の際は廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

## 運搬時の注意

Eee PC を持ち運ぶ場合は電源をOFFにし、コネクタの故障を防ぐため、周辺機器は全て取り外してください。電源がOFFになるとハードディスクドライブの表面を守るため、ハードディスクドライブのヘッドが戻ります。Eee PC を移動するときは、必ず電源をOFFにしてください。また、キーボードやディスプレイを保護するため、ディスプレイパネルが閉じていることを確認してください。

Eee PC 本体の表面の「ツヤ」は、正しく扱わないと失われてしまいます。持ち運ぶ際は本体表面をこすったりひっかいたりしないように注意してください。Eee PC を汚れ・水・衝撃・傷から保護するために、携帯用ケースの使用をお勧めします（ケースは別売りの場合もあります）。

## バッテリーの充電

ACアダプタが Eee PCとコンセントに接続されていれば、バッテリーは自動的に充電されます。Eee PC の電源がONの場合は充電時間は長くなります。

初めてバッテリーを使用する際、またはバッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください（8 時間以上）。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。なお、バッテリーは充電と放電を数回繰り返すことで、最大限に充電できるようになります。

## 航空機内での使用について

航空機内での Eee PC の使用については、各航空会社にお問い合わせください。多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。一般的に離着陸時の電子機器の使用は禁止されています。



---

空港のセキュリティ装置には 3 つのタイプがあります。X線装置（荷物用）、磁気センサ（セキュリティゲートを通過する人間用）、および磁気ワンド（人間や小物用の短い棒）です。Eee PC やハードディスクを X線装置に通すことは問題ありませんが、磁気センサや、磁気ワンドは避けてください。

---





上面

底面

右側

左側

背面

キーボードを使用する

タッチパッドを使用する

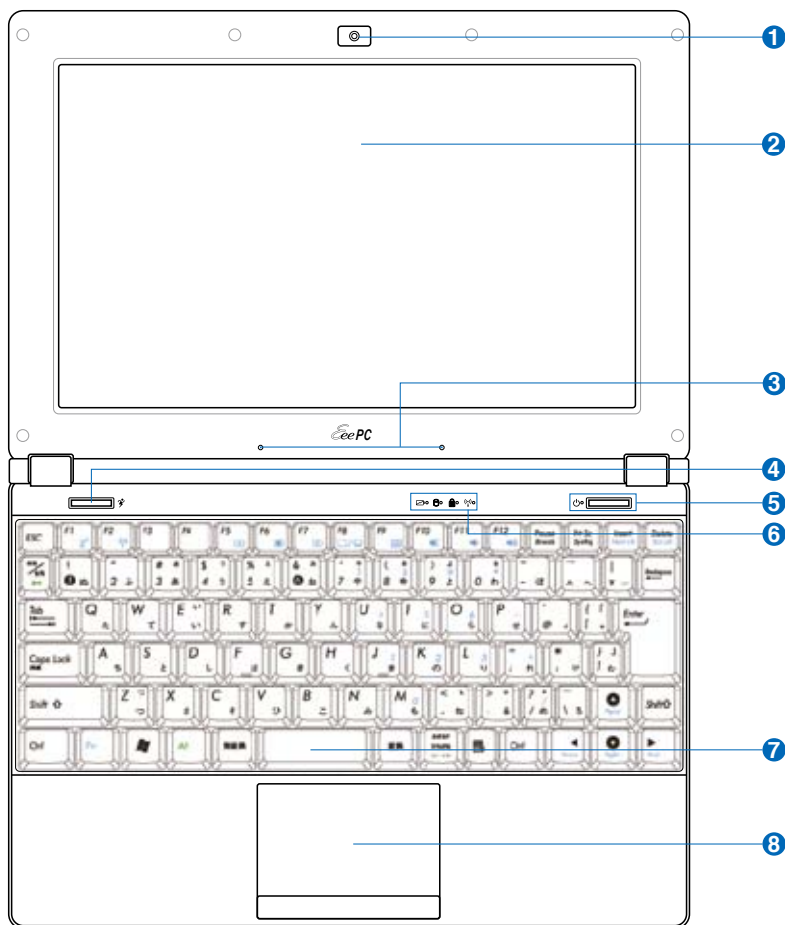
# 各部の名称と説明

# 上面




下図は、本機の上面の図です。



レイアウトはお買い上げのモデルにより異なります。



キーボードのレイアウトはお買い上げの地域により異なります。

- ①  **内蔵カメラ**
- ②  **ディスプレイパネル**
- ③  **アレイマイク(内蔵型)**

内蔵型アレイマイクです。従来型のマイクと比較し、エコーが少なく、クリアな音質が楽しめます。

- ④  **Super Hybrid Engine キー**



このキーで各節電モードを切り替えます。選択したモードはディスプレイ上に表示されます。

- ⑤  **電源スイッチ**

電源スイッチは、電源のON/OFFや、STRからの復帰に使用します。一度押すと電源がONになり、電源ONの状態で押し続けると強制的にシャットダウンします。電源スイッチはディスプレイが開いている場合のみ機能します。

#### **電源インジケータ**

電源インジケータ点灯時は Eee PC の電源はON、点滅時は Eee PC は Save-to-RAM (サスペンド) モードに入っています。このLEDがOFFのときは、Eee PC の電源はOFFの状態です。

- ⑥  **ステータスインジケータ**  
 **バッテリー充電インジケータ**

バッテリー充電インジケータ(LED)は、次のようにバッテリーの状態を示します。

#### **電源 ON / スタンバイモード**

バッテリー残量	アダプタ使用	アダプタ不使用
95%~100%	グリーンON	OFF
11%~94%	オレンジON	OFF
0%~10%	オレンジ点滅	OFF

(次項へ)

## 電源OFF

バッテリー残量	アダプタ使用	アダプタ不使用
95%~100%	グリーンON	OFF
11%~94%	オレンジON	OFF
0%~10%	オレンジ点滅	OFF



バッテリー充電インジケータは、本機からバッテリーを取り外した場合は点灯しません。



### ハードディスクドライブ (HDD) インジケータ

ディスクドライブでデータの読み書きが行われている場合に点滅します。



### Caps Lock インジケータ

ランプが点灯しているときは、Caps Lock が有効になっています。



### 無線/Bluetooth インジケータ

LAN/Bluetooth(BT)機能内蔵モデルのみです。本機の内蔵無線LAN/BT機能が有効になっているときに点灯します。

7



### キーボード



キーボードのレイアウトはお買い上げのモデルにより異なります。

8



### タッチパッドとボタン

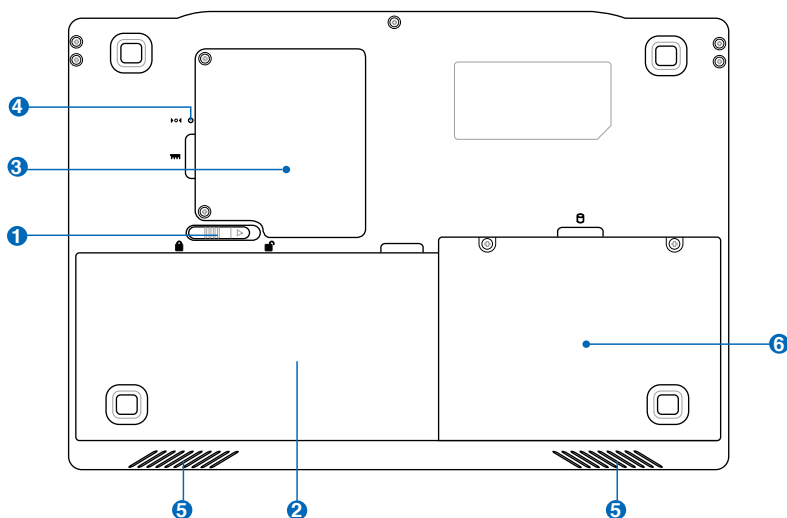
タッチパッドとボタンはマウスと同等の機能を提供するポインティングデバイスです。

## 底面

下図は本機の底面の図です。



底面のレイアウトはモデルによって異なります。



充電中や操作中は、Eee PCの底面は高温になります。通気孔をふさぐ恐れがありますのでソファやベッドのような柔らかい面の上で使用しないでください。また、火傷の原因となりますのでEee PCを膝または身体の他の部分に載せて操作しないでください。

### ① バッテリーロック (バネ状)

バッテリーパックを入れると自動的にロックし固定します。バッテリーを取り外す際は、このロックを元の方向に戻してください。

## ② □ バッテリーパック

バッテリーパックはACアダプタを接続すると自動的に充電し、ACアダプタが取り外されているときは、EeePCに電力を供給します。バッテリーパックを装備していれば、さまざまな場所でEeePCを利用することが可能です。バッテリー駆動時間はEeePCの使用法、仕様により異なります。バッテリーパックは分解しないでください。

## ③ ≡ メモリコンパートメント

メモリがこのコンパートメントに収納されています。

## ④ ㊦ リセットボタン(緊急時)

OSを正しく終了できない、再起動できない場合に、クリップなどでリセットボタンを押して本機を再起動することができます。



---

リセットボタンは特定モデルのみの搭載です。

---

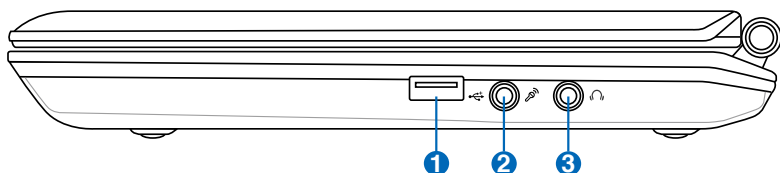
## ⑤ ㊦ オーディオスピーカーシステム

## ⑥ ㊦ ハードディスク(HDD)コンパートメント

HDDがこのコンパートメントに収納されています。

## 右側

下図は本機の右側の図です。



### ① USBポート (2.0/1.1)

USBポートはUSB2.0とUSB1.1の互換仕様となっており、キーボード、ポインティングデバイス、カメラ、ストレージなどが接続できます。USB1.1 接続は最高12Mbps/sec、USB2.0接続は最高480Mbps/secの転送速度に対応します。ホットプラグにも対応しているので、周辺機器の取り付け・取り外しが再起動せずに行えます。

### ② マイクジャック

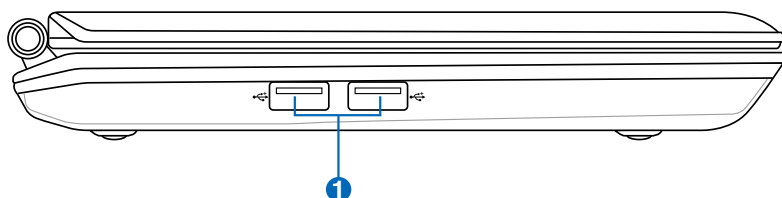
マイクを接続し、Skype、音声ナレーション、簡単な録音に使用することができます。

### ③ ヘッドホン出力ジャック

本機に外付けスピーカーまたはヘッドホンを接続するには、1/8 インチ ステレオヘッドホンジャック (3.5mm) をご使用ください。なお、このジャック使用時は、内蔵スピーカーは自動的に無効になります。

## 左側

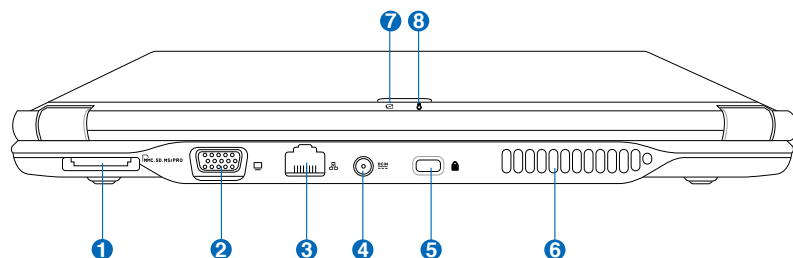
下図は本機の左側の図です。



- ① USB ポート (2.0/1.1)

## 背面

下図は本機の背面の図です。



- ① メモリカードスロット

内蔵のメモリカードリーダーにより、MMC/SDカード、MS-PROカードの読み込みが可能です。

- ② ディスプレイ (モニター) 出力

D-Sub 15ピンモニターポートは、モニターやプロジェクタなどの標準のVGA互換デバイスをサポートし、それらに画面を表示することが可能です。

- ③ LANポート

8ピンのRJ-45 LAN ポート (10/100M bit) はローカルネットワークに接続するための標準イーサネットケーブルをサポートします。増設アダプタ不要の便利な内蔵コネクタです。



#### 4 電源入力

このジャックに付属のACアダプタを接続します。ACアダプタはAC電源をDC 電源に変換し、Eee PC に電力を供給しバッテリーパックを充電します。Eee PC とバッテリーパックの損傷を防ぐため、常に付属のACアダプタを使用するようにしてください。



本機は使用中高温になることがあります。身体に密着して使用しないでください。火傷の原因になります。

#### 5 Kensington® ロックポート

Kensington® 互換セキュリティ製品と併用して、Eee PC を固定することができます。これらのセキュリティ製品には通常メタルケーブルとロックが含まれ、固定された物体から Eee PC を取り外せないようにしてあります。

#### 6 通気孔

本機内部で暖まった空気を逃がします。



紙や本、衣類、ケーブル等、通気を妨げる恐れのあるもので通気孔を塞がないでください。オーバーヒートの原因となります。

#### 7 バッテリー充電インジケータ

バッテリー充電インジケータ (LED) は、バッテリーの状態を表示します。詳細はページ 1-3、1-4 の表示をご参照ください。

#### 8 電源インジケータ

電源インジケータ点灯時は本機の電源はON、点滅時は Save-to-RAM (サスペンド) モードに入っており、点灯していないときは、本機の電源はOFFの状態です。

# キーボードを使用する

## ホットキー

コマンドが表記されたキーについて説明します。コマンドは、Function キー <Fn> を押しながら、コマンドが表記されたキーを押して実行します。なお、特定の機能アイコンは、有効にするとタスクバーのシステムトレイに表示されます。



各ホットキーの位置とアイコンの表示はモデルによって異なる場合がありますが、機能は同じです。



**zzZ アイコン (F1) :**システムをサスペンドモードにします。(Save-to-RAM)



**ラジオタワーアイコン (F2) :**無線モデルのみに搭載です。オンスクリーンディスプレイ機能で内部無線LANのON/OFFを切り替えます。有効にすると対応するインジケータが点灯します。



**タッチパッドアイコン (F3) :**タッチパッド機能のON/OFFを切り替えます。



**解像度選択アイコン (F4) :**ディスプレイの解像度を選択します。



**小さい太陽アイコン (F5) :**ディスプレイの輝度を下げます。



**大きい太陽アイコン (F6) :**ディスプレイの輝度を上げます。



**スクリーンアイコン (F7) :**ディスプレイのバックライトをOFFにします。OFFの状態ではONにします。



**LCD/ディスプレイアイコン (F8) :**液晶ディスプレイと外部ディスプレイの切り替えを行います。



**タスクマネージャアイコン (F9) :**タスクマネージャを開きます。タスクマネージャではアプリケーションの動作の確認と管理ができます。



**ミュートアイコン (F10) :**スピーカーの音量をゼロにします。



**スピーカー (↓) アイコン (F11) :**スピーカーの音量を下げます。



**スピーカー (↑) アイコン (F12) :**スピーカーの音量を上げます。



**Num Lk (Insert) :**数値キー (数字ロック) のON/OFFを切り替えます。数字入力時にキーボードの大部分を使用できるようにします。



**Scr Lk (Delete) :**スクロールロックのON/OFFを切り替えます。セルをナビゲーションする場合に、キーボードの大部分を使用できるようにします。



**Pg Up (↑) :**ドキュメントやブラウザを上方向にスクロールします。



**Pg Dn (↓) :**ドキュメントやブラウザを下方向にスクロールします。



**Home (←) :**行頭にカーソルを移動します。



**End (→) :**行末にカーソルを移動します。



**Spacebar :**各節電モードを切り替えます。選択したモードはディスプレイ上に表示されます。



**Windows アイコン :**「スタート」メニューを表示します。



**メニュー&カーソルアイコン :**右クリックに相当し、押すとプロパティメニューが開きます。

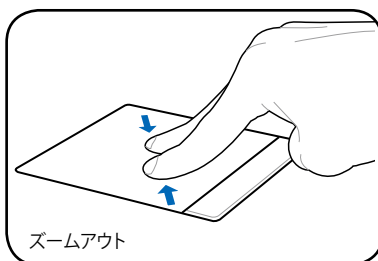
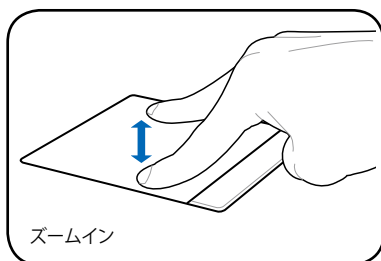
# タッチパッドを使用する

## 指 2 本での操作

指での操作	アプリケーション
指 2 本でのズームイン/ズームアウト	StarOffice Writer/Impress、 Adobe Reader、Photomanager

### ズームイン/ズームアウト:

2 本の指先の距離を広げる、または狭めることでズームイン/ズームアウトが可能です。画像やドキュメントの閲覧にご活用ください。



電源をONにする

初めて起動する

デスクトップ

ASUS Eee PC Tray ユーティリティ

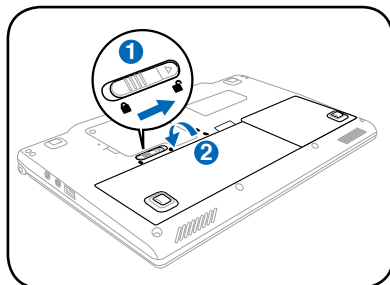
ネットワーク接続

## 2 使用の手引き

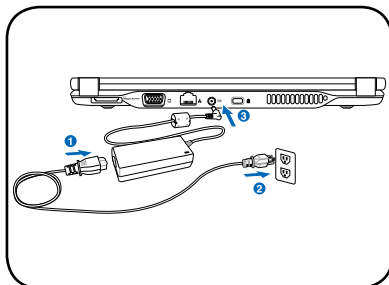
# 電源をONにする

本項は本機の使用方法を簡潔に記載したものです。

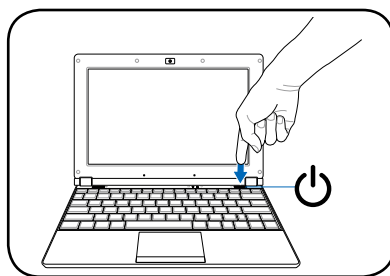
## 1. バッテリーパックを入れる



## 2. ACアダプタを接続する



## 3. 電源をONにする



指定外のアダプタを本機に接続しないでください。また、故障したACアダプタの使用はバッテリーパックと本機の故障の原因となります。



- ディスプレイを無理に開かないでください。ヒンジを破損する原因となります。また、ディスプレイを持って、パソコン本体を持ち上げないでください。
- アダプタとバッテリーパックは、本機に添付のもの、または製造元及び販売店が指定するものをご使用ください。指定外の物を使用された場合は、本機の故障の原因となります。なお、アダプタの出力電圧は +12V DC、3Aです。
- 本機の電源がONの状態のときは、絶対にバッテリーパックを取り外さないでください。大切なデータが失われる場合があります。



初めてバッテリーを使用する際、またはバッテリーの残量が少なくなった場合は、バッテリーを完全に充電してからご使用ください。バッテリーの寿命を延ばすことに繋がります。

# 初めて起動する

本機を初めて起動するときは、Windows のセットアップ用のウィザードが自動的に起動します。ウィザードの指示に従って、セットアップを実行してください。

1. 電源を入れてください。  
Windows XPの初期設定開始画面が現れます。「次へ(N)」をクリックします。
2. 地域や言語、キーボードの設定が使用する環境に合っていることを確認します。誤りがなければ「次へ(N)」をクリックします。



3. タイムゾーンがお使いの環境と合っているか確認します。誤りがなければ「次へ(N)」をクリックします。
4. 「同意します(Y)」にチェックを入れてたら、「次へ(N)」をクリックします。



5. コンピュータ保護に関する設定選択画面です。任意で選択してください。チェックを入れた後、「次へ(N)」をクリックします。



6. コンピュータの設定画面です。設定は任意です。特に設定する必要がなければ「省略(S)」をクリックします。  
「省略(S)」、「次へ(N)」をクリックした後、数分お待ち頂く場合がございます。



7. Microsoft へのユーザー登録の選択画面です。登録が終了すれば、初期設定は完了です。



8. Microsoft へのユーザー登録の選択画面です。任意で選択し、チェックを入れます。チェックを入れた後、「次へ(N)」をクリックします。





9. コンピュータ名を任意で入力してください。その後「次へ (N)」をクリックします。
10. 以上で設定は完了です。「完了 (F)」をクリックします。



## デスクトップ

デスクトップ上にはいくつかのショートカットが表示されます。アプリケーションを起動するには、ショートカットをダブルクリックします。最小化されたアイコンが、タスクバーのシステムトレイに表示されるアプリケーションもあります。



デスクトップの実際の画面はモデルにより異なります。

# ASUS EeePC Tray ユーティリティ

本製品の起動時には、ASUS EeePC Tray Utility が自動起動します。消費電力の低減や解像度の変更に役立ちます。

## デバイスをON/OFFにする

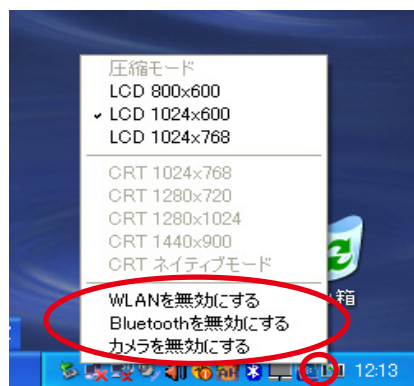
### 手順

1. タスクバーのシステムトレイにある ASUS EeePC Tray Utility アイコンを右クリックします。クリックすると、以下のオプションが表示されます。

**WLANを有効/無効にする**：無線LAN接続のON/OFFを切り替えます。

**Bluetoothを有効/無効にする**：Bluetooth 接続のON/OFFを切り替えます。

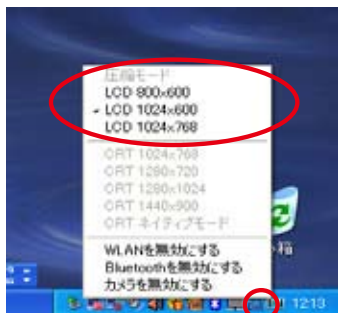
**カメラを有効/無効にする**：内蔵型カメラのON/OFFを切り替えます。



2. 各オプションを選択して、ON/OFFを設定してください。なお、利用できないオプションはグレー表示となります。

## ディスプレイの解像度を調節する

タスクバーのシステムトレイにあるASUS EeePC Tray Utility アイコンを右クリックします。表示されるオプションから解像度を選択します。



外部ディスプレイを接続していない場合、CRT に関連するオプションは利用できません。

LCD 1024 × 768 を選択した場合は、カーソル操作で画面をスクロールさせます。



スクロールして、画面の上部分を表示



スクロールして、画面の下部分を表示



「**圧縮モード**」を選択した場合は、画面をスクロールする必要はありません。




本機のディスプレイモードが「**CRT Only**」で、電源モードが「**Power Saving**」のときは、1024×600 以上の解像度に設定しないでください。接続した外付けディスプレイが正常に動作しない場合があります。



Windows Media Player 等の特定のアプリケーションは、「**圧縮モード**」と互換性がありません。システムにバンドルの InterVideo WinDVD Player をご利用いただき、「**圧縮モード**」で動画を閲覧することはできますが、動画によってはコマ落ちや音飛びが発生する場合があります。

# ネットワーク接続

## 無線ネットワーク接続を構築する

1. 通知エリアにある無線ネットワークアイコンをダブルクリックします。

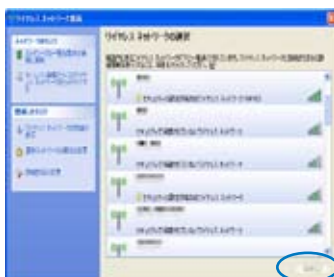


システムトレイ上に無線接続アイコンが表示されない場合は、無線ネットワーク接続の構築の前に、 +  (<Fn> + <F2>) を押して無線LAN機能を有効にします。

2. リストから接続する無線アクセスポイントを選択し、「接続」をクリックします。



アクセスポイントが表示されない場合は、左メニューの「**ネットワークの一覧を最新の情報に更新**」をクリックし、再検索してください。




3. 接続の過程で、ネットワークキーの入力が必要な場合があります。





4. 接続が確立すると、右の写真のようにアクセスポイント名の横に「接続」等の接続状態が表示されます。



5. タスクバーのシステムトレイに無線ネットワークアイコンが表示されます。




 +  (<Fn> + <F2>) を押すと WLAN 機能が無効になり、無線接続アイコンも表示されなくなります。

# ローカルエリアネットワーク

有線ネットワークを設定する

## 動的 IP を使用する

1. タスクバーのシステムトレイで、警告マークが表示されたネットワークアイコン  を右クリックし、「ネットワーク接続を開く」を選択してください。



2. 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。



3. 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」を選択します。
4. 全般タブの「IPアドレスを自動的に取得する」を選択し、「OK」をクリックします。



## パソコン上にIDやパスワードの設定が必要なプロバイダ様の場合(PPPoE接続)

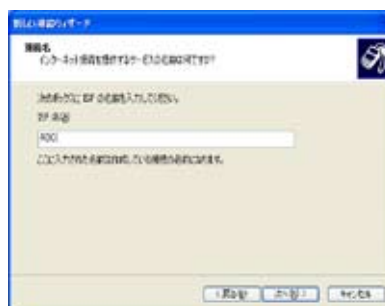
1. 「**新しい接続を作成する**」をクリックし、「新しい接続ウィザード」を開始します。
2. ウィザードが表示されますので、「**次へ**」をクリックします。



3. 「**インターネットに接続する**」を選択し、「次へ」をクリックします。
4. 「**接続を手動でセットアップする**」を選択します。



5. 接続タイプを選択し、「次へ」をクリックします。
6. ISP名を入力し、「次へ」をクリックします。



7. ユーザー名とパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。
8. 「完了」をクリックし、設定を終了します。



9. ユーザー名とパスワードを入力します。「接続」をクリックしてインターネットに接続します。



詳しくは各社プロバイダ様へお問い合わせください。



### 静的 IP を使用する

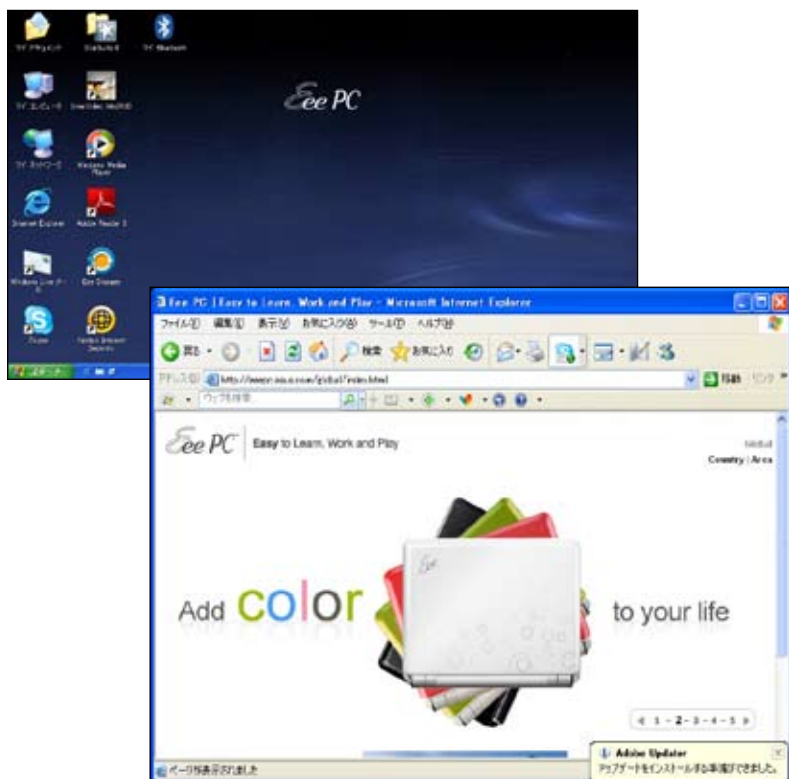
1. 静的 IP を使用する場合も、「動的 IP を使用する」の手順 1~3 まで同様の設定を行います。
2. 「次の IP アドレスを使う」を選択します。
3. プロバイダ提供の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。
4. 必要な場合、優先 DNS サーバーアドレスと代替 DNS サーバーアドレスを入力します。
5. 関連する項目を入力したら「OK」をクリックし、ネットワーク接続を確立します。



ネットワーク接続に問題がある場合は、ご契約のプロバイダ様にご相談ください。

## Web ページを閲覧する

ネットワークのセットアップが終わったら、**Internet Explorer** を起動します。



ユーザー登録は <http://vip.asus.com> で行うことができます。また、Eee PC ホームページ (<http://eeepc.asus.com>) で最新情報を公開しております。是非ご利用ください。



**ASUS Update**

**Bluetooth 接続**

**Super Hybrid Engine**

**Eee Storage**

**Eee PC を使用する**



# ASUS Update

ASUS Update は Eee PC の BIOS を Windows® 環境で管理/保存/更新できるツールです。機能は以下のとおりです。

- ・ 使用中の BIOS ファイルの保存
- ・ 最新の BIOS ファイルのダウンロード
- ・ 更新した BIOS ファイルからの BIOS 更新
- ・ インターネット経由で BIOS の直接更新
- ・ 現在の BIOS バージョン情報の閲覧

本ユーティリティは Eee PC にプレインストールされています。また、付属のサポート DVD にも収録されています。



ASUS Update の利用には、ネットワーク経由またはプロバイダ経由でのインターネット接続が必要です。

## インターネット経由で BIOS を更新する

手順

1. デスクトップから、「スタート」→「プログラム」→「ASUS」→「ASUS Update for Eee PC」→「ASUS Update」の順にクリックし、ASUS Update を起動します。起動すると、メイン画面が表示されます。



2. リストから「インターネットから BIOS をアップデート」を選択し、「進む」をクリックします。



3. 最寄りの ASUS FTP サイトを選択するか、「自動選択」を選択し、「進む」をクリックします。

4. FTP サイトから BIOS バージョンを選び「進む」をクリックします。
5. 画面の指示に従い、更新プロセスを完了します。



ASUS Update はインターネット経由でバージョン更新が可能です。定期的に更新することをお勧めします。

## BIOSファイルからBIOSを更新する

### 手順

1. デスクトップから、「スタート」→「プログラム」→「ASUS」→「ASUSUpdate for Eee PC」→「ASUSUpdate」の順にクリックし、ASUS Update を起動します。起動すると、メイン画面が表示されます。
2. リストから「ファイルからBIOSをアップデート」を選択し、「進む」をクリックします。



3. OpenダイアログからBIOSファイルを探し、「開く」をクリックします。
4. 画面の指示に従い、更新プロセスを完了します。

# Bluetooth 接続

Bluetooth 技術により、Bluetooth を有効にしたデバイスを接続する際、ケーブルが不要になります。Bluetooth 接続が可能なデバイスは、ノートブック PC、デスクトップ PC、携帯電話、PDA等があります。

手順

1. 「**Bluetooth ON**」または「**WLAN & Bluetooth ON**」が表示されるまで <Fn> + <F2> を押します。
2. デスクトップから「**マイBluetooth**」をダブルクリックし、画面の指示に従って初期化を完了します。「**次へ**」をクリックして続行します。



3. Eee PCに名前を付け、コンピュータの種類を選択したら「**次へ**」をクリックして続行します。
4. このコンピュータから他のBluetooth デバイスに提供するサービスを設定するために、「**次へ**」をクリックします。



5. このコンピュータで提供するサービスを選択し、「**次へ**」をクリックします。
6. 「**次へ**」をクリックし、Bluetooth 接続のセットアップを開始します。



7. リストからBluetoothが有効になっているデバイスを選択し、「次へ」をクリックします。
8. Bluetooth セキュリティコードを入力し、ペアリングを開始します。



9. ペアリングが完了したら、リストから使用するサービスを選択し、「次へ」をクリックします。
10. 「選択したサービスのショートカットがWindows Explorerの『マイBluetooth』画面に作成されました。」というメッセージが表示されます。「今後このメッセージを表示しない」の項目にチェックを入れて、「OK」をクリックして続行してください。



11. 後で接続をセットアップする場合は、「スキップ」をクリックして続行します。
12. 「完了」をクリックして bluetooth の初期設定ウィザードを完了します。

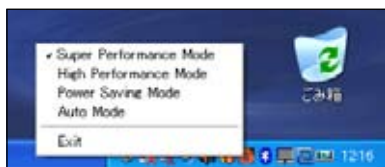


# Super Hybrid Engine

Super Hybrid Engine により、異なる電源モードが使用できます。モードの切り替えは、インスタントキーで行います。モードの切り替えは、下記の4通りがあります。省電力モードはEee PCを制御し、パフォーマンス対バッテリー時間を最大化します。選択したモードはディスプレイに表示されます。

電源モードを変更する

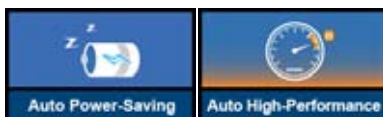
- 「スタート」→「プログラム」→「ASUS」→「EeePC」→  
→「SuperHybridEngine」をクリックします。1度クリックすると、  
下記のSuper Hybrid Engine モードの図の順に1つずつモードが  
切り替わります。
- Super Hybrid Engine キーまたはFn + Spacebar を繰り返し押し、  
電源モードを切り替えます。  
(Super Hybrid Engine キーの詳細説明はページ 1 - 3 を、Fn + Spacebar はページ 1 - 11で参照  
ください。)
- システムトレイでSuperHybridEngine アイコンを右クリックし、  
使用する電源モードを選択します。



## Super Hybrid Engine モード



**Auto High-Performance** モードはACアダプタ使用時のみ、**Auto Power-Saving** モードはACアダプタを使用していないときだけ利用できるモードです。



外付けディスプレイが、**Power Saving** モード利用時に1024 × 768 ピクセル以上の解像度で正しく動作しない場合は、<Fn> + <F5> を押してディスプレイモードを**LCD Only** または **LCD + CRT Clone** に切り替え、電源モードを **High Performance** または **Super Performance** に設定し直してください。

# Eee Storage

Eee PCユーザーは、無料のオンラインスペースを使用することができます。インターネット接続を利用して、時間、場所に関係なくファイルにアクセスし、共有することができます。



Eee Storage が提供する無料サービスの内容は Eee Storage 公式サイトでの Eee Storage ウェブハードドライブサービス協定に従うものとします。Eee Storage は、事前に指摘したかどうかに関わりなく Web ストレージサービスを変更、または中止する権利を擁します。詳細は公式サイト (<http://www.yostore.net/>) をご参照ください。また、Eee Storage の利用規約の閲覧は任意となっておりますが、サービスに関する重要な情報が含まれます。必ずご一読いただき、利用規約に同意頂いた上で Eee Storage のアカウント有効化を実施してください。

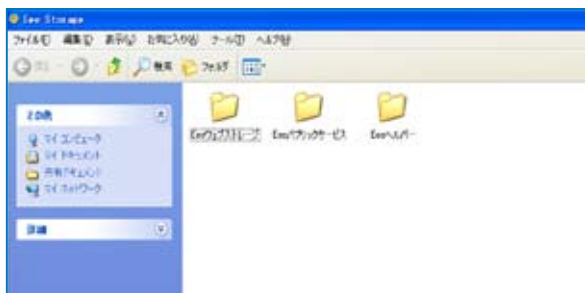
## Eee Storage を使用する

1. デスクトップで「**Eee Storage**」のショートカットをダブルクリック、または「**マイ コンピュータ**」内の「**Eee Storage**」をダブルクリックし、「はい」をクリックします。



Eee Storage を利用するには、インターネットに接続する必要があります。

2. 「**Eee ウェブストレージ**」をダブルクリックします。



3. 続いて次のような画面が表示されます。このオンラインフリースペースでは、ファイルをドラッグすることでファイルのアップロードが可能です。



詳細機能を使用するには、アカウントとパスワードの登録が必要になります。「**お客様のEee Storage アカウント情報の設定**」アイコンをダブルクリックし登録を行ってください。なお、登録したアカウントとパスワードは他のコンピュータを使用してEee Storage サービスを利用する際にも必要となります。



**サポートDVD情報**

**システムリカバリー**

**Boot Booster**

**Norton Internet Security 60日体験版**

**システムリカバリー**

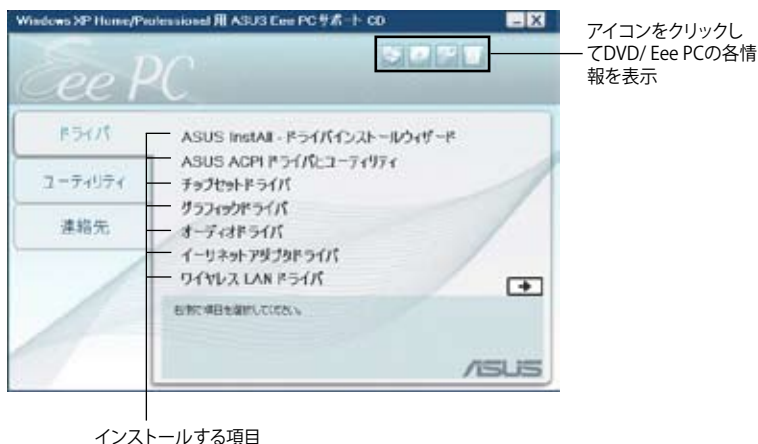
4

## サポートDVD情報

本製品に付属のサポートDVDには、各種ドライバ及びソフトウェア、ユーティリティが収録されています。

## サポートDVDを実行する

サポートDVDを外付け光学ドライブに入れます。オートランが有効になっていれば、自動的にドライバメニューが表示されます。



オートランが無効になっている場合は、サポートDVDのコンテンツを参照し、BINフォルダからファイル「ASSETUP.EXE」を探し、ダブルクリックしてください。



サポートDVDに収録されている各種ドライバ及びユーティリティは予告なく変更されることがあります。

## ドライバメニュー

ドライバメニューには、システムがデバイスを検出すると、利用可能なデバイスドライバが表示されます。必要に応じてドライバをインストールしてください。

## ユーティリティメニュー

ユーティリティメニューには、Eee PC がサポートするアプリケーションが表示されます。

## 連絡先メニュー

連絡先タブをクリックすると、ASUS コンタクトインフォメーションが表示されます。

## その他の情報

画面右上のアイコンをクリックすると、本製品の補足情報と、サポートDVDのコンテンツがそれぞれ表示されます。



システム情報



テクニカルサポート



DVDコンテンツ



ファイルリスト

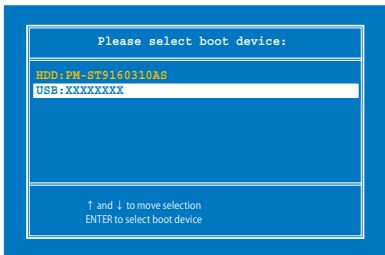
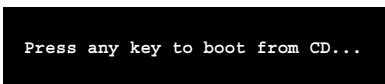


# システムリカバリー

## サポートDVDを使用する

サポート DVD には、工場出荷時にインストールされた OS イメージが収録されています。サポート DVD は包括的なリカバリーソリューションで、システムドライブが正常に動作していれば、システムを本来の動作状態に復元します。サポート DVD のリカバリー機能を使用する前は、必ずデータファイル (Outlook PST ファイルなど) を USB フラッシュメモリやネットワークドライブなどにコピーし、また各ユーザー設定 (ネットワーク設定等) もバックアップしてください。



システムリカバリーを USB フラッシュメモリ、外部オプションドライブ、または隠しパーティションから行う場合は、事前に「Boot Booster」を BIOS で無効にしてください。

1. 外付けの光学ドライブを Eee PC に接続し、サポート DVD をドライブに挿入します (システムの電源は ON)。
2. 起動後、ASUS ロゴが表示されている間に <ESC> を押すと「Please select boot device」画面が表示されます。「USB: XXXXXX」を選択し、光学ドライブから起動するデバイスに設定します。デバイスは光学ドライブのブランド名が表示されます。
3. 画面に以下のメッセージが表示されたら数秒以内に任意のキーを押して、リカバリーを開始します。時間内に任意のキーを押さない限り、リカバリーは開始されません。
4. 「Recovery System for Eee PC」ダイアログボックスが表示されたら「OK」をクリックします。
5. 「Yes」をクリックしてシステムリカバリーを開始します。



システムリカバリーを実行すると、全てのデータが消去されます。実行する前に重要なデータを必ずバックアップしてください。

6. システムリカバリーが終了したら、サポートDVDを光学ドライブから取り出します。「OK」をクリックして Eee PC を再起動します。



7. 再起動後、コンピュータは自動的に内蔵ハードディスク上に再構築されたリカバリーイメージより復元を実行します。およそ5分程度で完了し、「reboot」と表示され、自動的に再起動します。

以上でシステムリカバリーは完了です。Windows の初回セットアップを行ってください。

## リカバリーパーティションを使用する

### リカバリーパーティションとは

リカバリーパーティションは、ハードディスクドライブ上に保存されたある一定の領域で、工場出荷時にインストールされたOS、ドライバ、ユーティリティが保存されており、それらを復旧する際に使用します。

リカバリーパーティションを使用する：

1. システムの電源をONにした後、起動中に<F9>を押します。  
(リカバリーパーティションが必要)



システムリカバリーをUSBフラッシュメモリ、外部オプションドライブ、または隠しパーティションから行う場合は、事前に「Boot Booster」をBIOSで無効にしてください。

2. チェックマークボタンをクリックし、システムリカバリーを開始します。
3. リカバリー作業が自動的に始まります。その後は、画面の指示に従ってリカバリーを実行してください。

## Boot Booster

BIOSセットアップ項目「Boot Booster」を有効にすると、Eee PCの起動時間は短くなりますが、Eee PCコンポーネントを変更したり、システムリカバリーをUSBフラッシュメモリ、外部オプションドライブ、または非表示になったパーティションから行う場合は、事前にこの項目を無効にする必要があります。以下の指示に従って、Boot Boosterを無効にしてください。



**Boot Booster** を利用するには以下の条件を満たす必要があります。

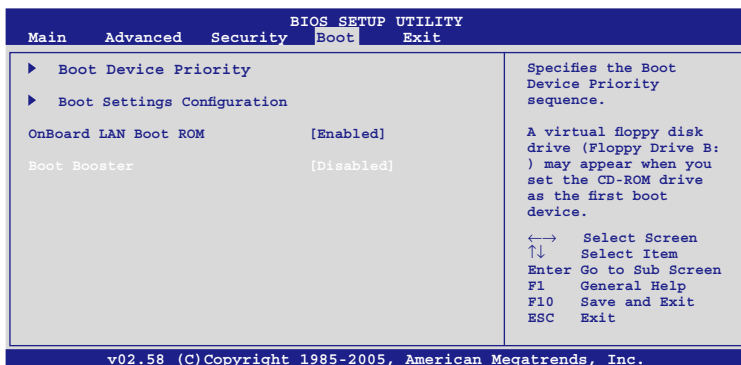
- ・ 出荷時にバンドルのOSを使用する。
- ・ SATA2ハードディスクを使用している場合は、ハードディスクのパスワードを全て無効にする。
- ・ BIOS起動時のパスワードを設定しない。

1. システムを起動し、起動時に **<F2>** を押してPOST画面を表示させます。**<F2>** を再び押してBIOSセットアップに入ります。



上記の操作を実行してもPOST画面が表示されない場合、またはBIOSセットアップが開かない場合は、システムを再起動し、起動時に**<F2>**を繰り返し押してください。

2. **Boot Booster** を [Disabled] に設定します。



3. **<F10>** を押して設定を保存し、Eee PCを再起動します。



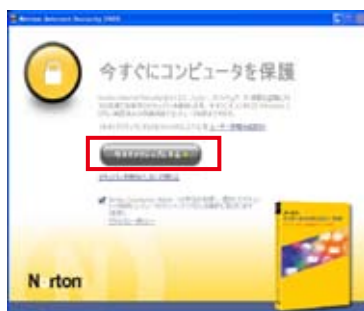
ハードウェアの変更、システムリカバリーの後は、Boot Boosterを有効にしてください。

# Norton Internet Security 60日体験版

本機には「Norton Internet Security 60日体験版」がプレインストールされており、Windows XP初回セットアップが完了し、Windows が起動すると Norton Internet Security の設定画面が自動的に開きます。Norton Internet Security に関する操作方法を下記に記します。

## Norton Internet Security の初回セットアップを行う

1. 「**今すぐアクティブにする**」をクリックします。  
「セキュリティを有効にしないで閉じる」をクリックすると、この画面は閉じます。



2. ドライバがインストールされた後、サービスを開始します。終了するまでしばらくお待ちください。



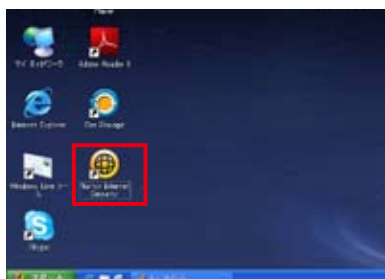
3. しばらくすると右のような画面が表示されます。  
60日体験版を有効にする場合は「**延長しないで閉じる**」をクリックして画面を閉じます。60日体験版のセットアップはこれで終了です。



Norton Internet Security のサービス延長は、Symantec 社の Norton Internet Security のWeb ページから可能です。

## ウイルススキャンを実行する

1. ウイルススキャンを行う場合は、デスクトップ上にある「**Norton Internet Security**」アイコンをダブルクリックして Norton Internet Security を起動します。



2. 「**今すぐスキャン**」をクリックします。



3. ウイルススキャンの方法として、クイックスキャン/システムの完全スキャン/カスタムスキャンから選択することが可能です。





**Declarations and Safety Statements**

**Copyright について**

**責任制限**

**サービスとサポート**

**付録**

# Declarations and Safety Statements

## Federal Communications Commission Statement

This device complies with FCC Rules Part 15. Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the Federal Communications Commission (FCC) rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



---

The use of a shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used. Use only shielded cables to connect I/O devices to this equipment. You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.

---

(Reprinted from the Code of Federal Regulations #47, part 15.193, 1993. Washington DC: Office of the Federal Register, National Archives and Records Administration, U.S. Government Printing Office.)

## FCC Radio Frequency (RF) Exposure Caution Statement



Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment. "The manufacture declares that this device is limited to Channels 1 through 11 in the 2.4GHz frequency by specified firmware controlled in the USA."

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with FCC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

### **Eee PC 1002HA / S101H**

Max. SAR Measurement (1g)

RT2700E (AW-NE766)

11g: 0.166 W/kg

11b: 0.098 W/kg

11n 20M: 0.157 W/kg

11n 40M: 0.132 W/kg

AR5B91 (AW-NE771)

11g: 0.165 W/kg

11b: 0.094 W/kg

11n 20M: 0.161 W/kg

11n 40M: 0.121 W/kg

## **Declaration of Conformity(R&TTE directive 1999/5/EC)**

The following items were completed and are considered relevant and sufficient:

- Essential requirements as in [Article 3]
- Protection requirements for health and safety as in [Article 3.1a]
- Testing for electric safety according to [EN 60950]
- Protection requirements for electromagnetic compatibility in [Article 3.1b]
- Testing for electromagnetic compatibility in [EN 301 489-1] & [EN 301]
- Testing according to [489-17]
- Effective use of the radio spectrum as in [Article 3.2]
- Radio test suites according to [EN 300 328-2]

## **CE Mark Warning**

This is a Class B product, in a domestic environment, this product may cause radio interference, in which case the user may be required to take adequate measures.

## **IC Radiation Exposure Statement for Canada**

This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. To maintain compliance with IC RF exposure compliance requirements, please avoid direct contact to the transmitting antenna during transmitting. End users must follow the specific operating instructions for satisfying RF exposure compliance.

Operation is subject to the following two conditions:

- This device may not cause interference and
- This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

To prevent radio interference to the licensed service (i.e. co-channel Mobile Satellite systems) this device is intended to be operated indoors and away from windows to provide maximum shielding. Equipment (or its transmit antenna) that is installed outdoors is subject to licensing.

**Eee PC 1002HA / S101H**

Max. SAR Measurement (1g)

RT2700E (AW-NE766)

11g: 0.166 W/kg

11b: 0.098 W/kg

11n 20M: 0.157 W/kg

11n 40M: 0.132 W/kg

AR5B91 (AW-NE771)

11g: 0.165 W/kg

11b: 0.094 W/kg

11n 20M: 0.161 W/kg

11n 40M: 0.121 W/kg

This device and its antenna(s) must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

Country Code selection feature to be disabled for products marketed to the US/CANADA.

This Class [B] digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe [B] est conforme à la norme NMB-003 du Canada

## 電気・電子機器に含有される化学物質の表示について



資源有効利用促進法では、JIS C 0950: 2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年 8 月 1 日より適用されます。

この規格に関する詳細情報はASUSのサイト (<http://green.asus.com/english/>) に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

## Wireless Operation Channel for Different Domains

N. America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.484 GHz	Ch01 through Ch14
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

## France Restricted Wireless Frequency Bands

Some areas of France have a restricted frequency band. The worst case maximum authorized power indoors are:

- 10mW for the entire 2.4 GHz band (2400 MHz–2483.5 MHz)
- 100mW for frequencies between 2446.5 MHz and 2483.5 MHz



Channels 10 through 13 inclusive operate in the band 2446.6 MHz to 2483.5 MHz.

There are few possibilities for outdoor use: On private property or on the private property of public persons, use is subject to a preliminary authorization procedure by the Ministry of Defense, with maximum authorized power of 100mW in the 2446.5–2483.5 MHz band. Use outdoors on public property is not permitted.

In the departments listed below, for the entire 2.4 GHz band:

- Maximum authorized power indoors is 100mW
- Maximum authorized power outdoors is 10mW

Departments in which the use of the 2400–2483.5 MHz band is permitted with an EIRP of less than 100mW indoors and less than 10mW outdoors:

01 Ain Orientales	02 Aisne	03 Allier
05 Hautes Alpes	08 Ardennes	09 Ariège
11 Aude	12 Aveyron	16 Charente
24 Dordogne	25 Doubs	26 Drôme
32 Gers	36 Indre	37 Indre et Loire
41 Loir et Cher	45 Loiret	50 Manche
55 Meuse	58 Nièvre	59 Nord
60 Oise	61 Orne	63 Puy du Dôme
64 Pyrénées Atlantique	66 Pyrénées	67 Bas Rhin
68 Haut Rhin	70 Haute Saône	
71 Saône et Loire	75 Paris	
82 Tarn et Garonne	84 Vaucluse	88 Vosges
89 Yonne	90 Territoire de Belfort	
94 Val de Marne		

This requirement is likely to change over time, allowing you to use your wireless LAN card in more areas within France. Please check with ART for the latest information ([www.art-telecom.fr](http://www.art-telecom.fr))



Your WLAN Card transmits less than 100mW, but more than 10mW.

## UL Safety Notices

Required for UL 1459 covering telecommunications (telephone) equipment intended to be electrically connected to a telecommunication network that has an operating voltage to ground that does not exceed 200V peak, 300V peak-to-peak, and 105V rms, and installed or used in accordance with the National Electrical Code (NFPA 70).

When using the Eee PC modem, basic safety precautions should always be followed to reduce the risk of fire, electric shock, and injury to persons, including the following:

- DO NOT use the Eee PC near water, for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink or laundry tub, in a wet basement or near a swimming pool.
- DO NOT use the Eee PC during an electrical storm. There may be a remote risk of electric shock from lightning.
- DO NOT use the Eee PC in the vicinity of a gas leak.

Required for UL 1642 covering primary (nonrechargeable) and secondary (rechargeable) lithium batteries for use as power sources in products. These batteries contain metallic lithium, or a lithium alloy, or a lithium ion, and may consist of a single electrochemical cell or two or more cells connected in series, parallel, or both, that convert chemical energy into electrical energy by an irreversible or reversible chemical reaction.

- Do not dispose the Eee PC battery pack in a fire, as they may explode. Check with local codes for possible special disposal instructions to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion.
- Do not use power adapters or batteries from other devices to reduce the risk of injury to persons due to fire or explosion. Use only UL certified power adapters or batteries supplied by the manufacturer or authorized retailers.



## Power Safety Requirement

Products with electrical current ratings up to 6A and weighing more than 3Kg must use approved power cords greater than or equal to: H05VV-F, 3G, 0.75mm<sup>2</sup> or H05VV-F, 2G, 0.75mm<sup>2</sup>.



左のマークは、本製品が電気製品または電子装置であり、水銀を含むボタン電池を使用しており、地域のゴミと一緒に捨てられないことを示すマークです。廃棄の際は、地方自治体の廃棄処理に関する条例または規則等に従って下さい。

## Nordic Lithium Cautions (リチウムバッテリーについて)



**CAUTION!** Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions. (English)



**ATTENZIONE!** Rischio di esplosione della batteria se sostituita in modo errato. Sostituire la batteria con una di tipo uguale o equivalente consigliata dalla fabbrica. Non disperdere le batterie nell'ambiente. (Italian)



**VORSICHT!** Explosionsgefahr bei unsachgemäßen Austausch der Batterie. Ersatz nur durch denselben oder einem vom Hersteller empfohlenen ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers. (German)



**ADVARSEL!** Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering. Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type. Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren. (Danish)



**WARNING!** Explosionsfara vid felaktigt batteribyte. Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren. Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion. (Swedish)



**VAROITUS!** Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu. Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suositteluun tyypin. Hävitä käytetty paristo valmistajan ohjeiden mukaisesti. (Finnish)



ATTENTION! Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie. Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur. Mettre au rebut les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant. (French)



ADVARSEL! Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri. Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten. Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner. (Norwegian)



注意：バッテリーの交換は正しく行ってください。破裂する危険があります。交換の際は、メーカーが指定したバッテリーをお使いください。また、廃棄の際は家庭ゴミとまとめて捨てずに、最寄の廃棄物処理施設等に問い合わせ、バッテリーの処分方法を確認してください。(Japanese)

# Copyright について

バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを含む、全ての内容は、ASUSTeK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、放送、複写、検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUSの責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害（利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む）に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュアルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合がありますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利を侵害する意図はありません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更されることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、ソフトウェアに関する不正確な内容について、ASUSは責任を負いません。

Copyright © 2008 ASUSTeK COMPUTER INC. All Rights Reserved.

## 責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作为または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

## サービスとサポート

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで「Language」から「Japanese」を選択してください。

<http://support.asus.com>